

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																													
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15										
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・弊社が参加しているNGPグループ全体で環境報告をおこなっている。												12.6													
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光発電を設置し再生可能エネルギーの活用をしている							7.2							13											
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・認証商品を優先的に購入するように努めている													12.2	13	14	15									
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に【企業秩序維持】【服務規律】について明記している。 ・服務規程を定めて社内浸透を図っている																					16	16.5			
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に【企業秩序維持】【服務規律】について明記している。 ・服務規程を定めて社内浸透を図っている																						16			
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・外部専門家に随時相談している									8.2		9														
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・業務で取り扱う個人情報は鍵の掛かる棚に保管するなど適切に取り扱っている またISO/IEC27001を取得している																							16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・【予定】紛争鉱物を使用している可能性は極めて低いが、資材のサプライヤに対して調査、把握をする																							16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】サプライヤー、事業パートナーなどに対して人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応について認識を共有している					5				8		10		12	13	14	15	16	17							
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・ISO/IEC27001を取得している			3.9										12.4											
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	・ISO9001を取得している															9										
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	・リユース部品の積極的販売をしている							6							12	13	14	15								
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	・使用済み車両から自動車部品を取り外し、整備・美化し販売することで廃棄物の削減、再資源化に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・自動車のリユース部品を通して地球環境保全に配慮し環境への負荷を軽減する事業を継続し、地域社会に貢献する事を環境方針としている					4							9		11	12			14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・使用済みエアバッグをエコバッグに再生するために提供しているまた地元サッカーチームへの協賛をしている					4										11						14	15	17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・車両を解体時にできるほとんどを再資源化している													8	9		11	12	13						
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化し年度方針に記載している												8	9										17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令順守は経営理念にも入っており社内に浸透している																							16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・役員会が担当している																							16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・常に取り先業者・お客様とはコミュニケーションを取り影響を把握し適切に対応している																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスクに応じた管理部署を定めたくうえで適切な対応を図るとともに上席へ毎月報告を義務付けている																								16
40		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・災害時の車両引上げボランティアとして参加している																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・災害発生時の緊急連絡網を整備し災害用の食料・水なども備蓄している														9			11		13	13.1			16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者候補がいる													8	9										17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）